

中央監視業務及びボイラー運転業務仕様書

岩手県立中部病院（以下「病院」という。）の中央監視設備、ボイラー設備及び空調、衛生、防災等の各種設備の管理業務、運転業務及び点検業務は、この仕様書に定めるところによるものとする。

I 一般事項

1 病院業務の優先

- (1) 委託者がやむを得ない事情により、所定の作業日又は時間以外に就業を要するとき、若しくは本仕様書に明記されていない業務について特に従事させる必要が生じた場合には、その協力についてあらかじめ受託者に協議して定めるものとする。
- (2) 受託者は、業務に従事する者に対し、勤務時間、業務の内容等をあらかじめ理解させておくこと。

2 業務実施方針

(1) 管理責任者

受託者は、業務を常に円滑に遂行するため、管理責任者を専任し、運転管理業務の統括及び指揮監督その他の業務を処理させるものとする。

(2) チームリーダー

受託者は、夜勤等の勤務の責任者としてチームリーダーを指名し、業務を統括させるものとする。

(3) 従事者の資格

受託者は、中央監視、日常点検業務に従事する者を配置するにあたり、業務遂行に必要かつ有能な技術者を配置し、適切に業務を遂行させなければならない。

①従事者の要件

- ・ 下記のアに該当する者を除き従事する者全てがボイラー技師（有資格者）であること。
- ・ 次の免許資格又は同等以上の能力を有する者を各1名以上配置すること。

ア 電気主任技術者または第1種電気工事士

イ 甲又は乙種危険物取扱者（4類）

ウ 一級ボイラー技士

②従事者の年齢

従事者は、18歳以上の者とする。（ただし、上記ア～ウのいずれかの資格を有する者は除く。）

③従事者の届け出

受託者は、委託業務の着手前に、従事者の名簿及び経歴書を委託者に提出し、承認を受けなければならない。また以後において異動する場合も同様とする。

(4) 中央監視、日常点検業務の計画書

受託者は、業務を実施するにあたり、事前に運転管理・日常点検業務等を示す以下の管理計画書を委託者に提出し、承認を受けるものとする。

- ・ 年間計画書
- ・ 月間計画書

(5) 日報の提出

- ① 毎日の委託業務が完了した都度、中央監視及びボイラー運転業務実施報告書を委託者に提出し確認を受けなければならない。
- ② 院長は、前項の規定による報告書を受理した場合は、当該報告書を審査し、必要に応じ実施調査を行い、委託業務の実施状況がこの仕様書に適合しないと認めるときは、これに適合させる措置をとるべきことを受託者に指示するものとする。
- ③ 受託者は、前項の規定による指示に従って措置をしたときは、その結果を院長に報告す

るものとする。

(6) ユニフォーム及びネームプレートの着用

受託者は、受託者の負担により、各自に清潔なユニフォーム及びネームプレートを着用させるものとする。

(7) 従事者の配置

①構成

管理責任者

チームリーダー

その他の従事者

②作業時間及び従事者数

早出 0時30分～ 9時15分まで（休憩時間含む） 2人

日勤 8時30分～17時15分まで（休憩時間含む） 3人～5人

※ 平日及び土曜日は4人、日・祝日及び年末年始期間は3人を基本とし、状況により3人から5人の間で調整するものとする。

遅出 16時30分～ 1時15分まで（休憩時間含む） 2人

(8) 従事者の教育

①当該業務を適切に行うために必要な知識及び技能を修得することを目的に、作業従事者に対して適切な研修を実施すること。なお、研修は次の項目を含むものであること。

ア 仕様書及び業務明細書の記載事項

イ 個人情報保護に関すること

ウ 受託責任者にあつては、中央監視業務、ボイラー運転業務、省エネルギー等に関する知識、建築基準法、消防法、医療法等の業務関係法規及び労働関係法規

②研修の実施にあつては、年間の実施計画を策定のうえ行うこととし、研修の実施後はその内容について、中部病院長あて報告すること。なお、実施計画書及び実施報告書ともに、書面で提出するものとする。

③受託者の実施する研修のほか、委託者が実施する院内感染対策研修会へ積極的に参加するとともに、施設管理担当者と協議のうえ、院内感染対策防止に努めること。

また、委託者が受託者に対して院内研修会への出席を要請した際にはこれに応じること。

(9) その他

従事者は、病院事業の特殊性を十分理解し、接遇については特に留意のうえ業務を行うこと。

II 業務内容

1 施設の規模

(1) 所在地 北上市村崎野17地割10番地

(2) 建物構造及び延床面積

岩手県立中部病院

構造 鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上6階免震構造

延床面積 32,960㎡

2 業務の内容

(1) 業務の範囲

①中央監視設備による各種設備の運転及び運転状況の監視

②ボイラー設備など各種設備の運転管理

③設備機器の安全運転のため日常点検

④凍結防止のための設備の運転、日常点検

⑤病院職員に対する設備機器の取扱い説明

⑥設備の運転に係る燃料及び消耗品等の在庫管理及び補充

- ⑦障害発生、設備故障等の対応
- ⑧火災等の非常事態発生時の対応
- ⑨施設及び設備の修理
- ⑩施設・設備の消耗品（蛍光灯など）の交換
- ⑪業者等の出入りに伴う自動ドアの開閉

（２）業務実施上の留意点

- ①関係法規等を熟知し、それを遵守すること。
- ②中央監視、日常点検により、各種設備及び装置機器の機能を十分発揮し得るようにすること。
- ③常にランニングコストを意識し、外気温湿度、室内温湿度、天候、季節、室の位置などを考慮して機器の運転、管理に努めること。
- ④故障や異常発生の予防に努めること。
- ⑤器機及び設備の耐久性の維持と省エネルギーの実現に努め、安全確保を心掛けること。
- ⑥労働安全規則等を遵守し、作業の安全を確保すること。

３ 業務の詳細

<中央監視業務>

（１）監視項目

- ①設備の状態監視
- ②設備の異常監視
- ③設備の状態表示
- ④データの計測
- ⑤上下限警報
- ⑥使用量の計測（電力、水、重油、医療ガス）
- ⑦温度監視（冷温水、給湯、外気、室内）
- ⑧設備の運転時間積算
- ⑨その他

（２）制御項目

- ①機器の個別発停
- ②機器のスケジュール発停
- ③最適起動停止制御
- ④温度の遠隔設定
- ⑤火災時の動力制御
- ⑥外気取り入れ制御
- ⑦上下限警報連動制御
- ⑧節電運転制御
- ⑨積算上限値連動制御
- ⑩その他

<運転管理・日常点検業務>

（３）電気設備

- ①受変電設備
- ②発電機設備
- ③UPS設備
- ④蓄電池設備
- ⑤低圧配電、分電盤設備（制御盤含む）
- ⑥電灯、コンセント設備
- ⑦弱電設備
- ⑧太陽光発電設備

(4) 空調・衛生設備

- ①熱源機器設備（各種冷凍機、冷却塔、ボイラー、水処理装置、油タンク及びポンプ、ファン等附属機器含む）
- ②空気調和機設備
- ③換気設備（送排風機）
- ④自動制御設備
- ⑤給排水・衛生設備（受水槽、ポンプ等附属機器含む）
- ⑥給湯設備
- ⑦雨水利用設備

(5) 特殊設備

- ①医療ガス設備（酸素、窒素、圧縮空気、吸引設備）
- ②排水処理設備（排水除害、R I 処理設備、ポンプ等附属機器含む）

(6) 昇降機及び搬送設備

- ①エレベーター設備
- ②ダムウォーター設備
- ③気送管設備

(7) 防災設備

- ①消火設備（連結送水管、スプリンクラー、防火水槽、消火器設備、炭酸ガス消火設備）
- ②防火設備（誘導灯、火災報知器、非常放送、ガス漏れ、非常照明、排煙機、排煙ダンパー、防火ダンパー、防火戸等）

(8) 緊急対応

- ①異常発生時の対応

(9) その他の業務

- ①搬入業者等の作業状況（建物設備の使用状況）の確認
- ②運転管理・日常点検を行う各設備周辺部及び関連部分の美化整備（除草含む）
- ③救急入口及び医師駐車場除雪作業（除雪業務委託業者が実施する場合を除く。）
- ④甲乙協議のうえ定める業務

III 緊急時の連絡体制

停電及び火災警報等異常発生の際は状態確認後速やかに事務局に連絡し、その指示を受けるものとする。（中部病院防災マニュアルに準じて行動すること。）

IV 便宜供与並びに貸与

1 施設の利用

委託者は、受託者が業務を実施するにあたり、次の施設及び設備の利用を認める。ただし、業務上必要のない場所への立ち入りは禁止する。

- (1) 職員食堂
- (2) 仮眠室（休憩・更衣室等）
- (3) 机・椅子・収納棚等の備品
- (4) 設備等の改良、修繕に要する物品類
- (5) 院内業務連絡用内線電話
- (6) 光熱・給水設備
- (7) 工事完成図書及び取り扱い説明書
- (8) 業務遂行上必要な計測機器及び工具

2 消耗品の供与

業務に必要な消耗品は、病院の手続きに従って受託者に払い出される。

3 受託者負担

- (1) 中央監視室（仮眠室を含む）で使用する什器備品、寝具
- (2) 事務用機器及び簡易な工具

V 故障及び異常発生対策

受託者は、万一、事故及び異常を発見した場合は、応急措置を行う一方あらかじめ指示する連絡系統図に基づき報告し、指示を受けるものとする。

- 1 関係部所に故障もしくは異常の状況を報告。
- 2 故障もしくは異常現場へ出向し、立ち会い確認を行う。
- 3 必要に応じ技術者派遣を事務局に依頼する。
- 4 故障もしくは、異常状態の正常復帰確認後、直ちに事務局への報告を提出する。

VI 緊急対策

- 1 従事者は、病院の組織する自衛消防隊に所属し、火災、地震等の非常時には、自衛消防隊員として病院の指揮下に入りその対策に従事しなければならない。
- 2 従事者は、自衛消防隊員として、病院の行う災害対策訓練に参加すること。

VII その他

従事者は、岩手県立中部病院の実施する環境管理への取り組みに係る運用に協力すること。

様式 1

令和 年 月 日

岩手県立中部病院長 様

(受託者)

住所

氏名

印

中部病院中央監視業務及びボイラー運転業務従事者名簿

[illegible]

中央監視及びボーラー—運轉管理業務實施報告書

令和	年	月	日	曜日	天気	最低気温 最高気温	最低湿度 最高湿度 平均湿度
						℃ ℃	% % %

[illegible]

ボイラー運転状況

ボイラー名	運転開始	停止	備考	バルブ名	開閉状況	備考
BS-1				オートクレープ	閉・閉	
				名陸空調機系	閉・閉	
				温水熱交換機系	閉・閉	
				床暖・融雪熱交系	閉・閉	
BS-2				貯建補給系	閉・閉	
				西側系統	閉・閉	

給水使用量

品名・仕様	本日メーター直	本日使用量	今月使用量	本日・缶底ブロー量	備考
BS-1	0	0	0	0	
BS-2	0	0	0	0	
No.1軟水器	0	0	0		
No.2軟水器	0	0	0		

重油使用量

使用機器	本日メーター直	使用量
BS-1	0	0
BS-2	0	0
糸巻機	0	0
新築電機	0	0
本日使用合計		0
今月使用合計		0

備考	本日メーター直	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	残合計	入庫量
	0	0	0	0	0	0	0	0

電力監視

本日最大電力	最大電力使用時間	本日使用電力量	今月電力使用量	備考
kW		kWh	kWh	

上水使用量

本日電ター直	本日使用量	今月の使用量	備考
m3	m3	m3	

辨品

400

決裁欄	担当

中央監視点検結果

中央監視点検結果		備考		状態	
	状態		備考		状態
	ガス漏れ防災盤				炉筒煙管ボイラーBS-1~2
	エレベーター監視盤				硬水軟水化装置WS-1~2
	照明監視盤				ボイラー用薬注装置L2
	カメラ監視装置				薬水槽THW-1~2
	非常放送設備				クーピスタング(9500)
	火災警報監視盤				炭酸ガス中和装置
	電源キュービクル監視				冷凍機RC-1~2
	熱源エアコン操作盤				水冷チラーRR-1
	エアシュューター監視装置				ストレージタンク 201K系
					ストレージタンク 201H系
					ストレージタンク 202K系
					排水ポンプ監視装置PHI-S1~2
					排水ポンプ監視装置PHI-I~2
					排水ポンプ監視装置PHI-H1
					排水ポンプ監視装置PHI-L1
					排水ポンプ監視装置PHI-P1~2
					融雪ポンプ PHI-S1~2
					床暖用ポンプ PHF-1
					温水循環ポンプPH-I1~3
					冷水系ろ過防錆装置WN-2
					温水系ろ過防錆装置WN-3
					空調補給水ポンプWH-P-IS

防火設備

状態	備考	状態	備考
連結送水管		IGF漏電監視	
スプリンクラー		高圧受電盤	
防火水槽		UPS盤	
消火器設備		発電機補機盤	
ハロン消火設備		予備空気	
防火戸		燃料小出槽	
		ACP-1-1~3 (室内機、室外機)	

屋	外設備点検口	果
---	--------	---

状態	備考	備考
受水槽		
上水送水ポンプ		
中水送水ポンプ		
医ガス設備		
冷却塔		
LPガス		
太陽光発電装置		
地下タンク給油口、検知口		